

## 令和5年度 小須戸地区地域福祉懇談会（新年度打合せ会議）報告

<p>福祉懇談会（小須戸地区）</p> <p>日時：令和5年6月19日（月）15:00～16:10</p> <p>会場：小須戸まちづくりセンター</p>	<p>出席者</p> <p>小須戸コミ協：木村会長、佐藤副会長（事務局長兼務）、長谷川副会長</p> <p>福祉部会：長澤部会長、田中副部会長、米田部員（支え合いのしくみづくり会議構成員）、五十嵐部員（支え合いのしくみづくり会議構成員）</p> <p>地域福祉計画・地域福祉活動計画推進員：土屋委員</p> <p>小合・金津・小須戸圏域支え合いのしくみづくり会議：白井構成員、大貫構成員</p> <p>秋葉区健康福祉課：片桐課長補佐</p> <p>秋葉区社協：横山事務局長補佐、小林、藤田、吉岡</p>
--	---

	課題・具体的な取り組み（現況）	令和5年度取り組み
生活支援・移動支援	<p>○地域お手伝い隊について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼があると事前訪問に伺い、作業確認を行うが、実際に作業を行ってみると想像以上に困難であった。作業を行う範囲など、現場確認をきちんと行う必要がある。</li> <li>・ワークセンターほほえみと共同で作業を行う計画をしている。しかし、内容について問い合わせはあるが、依頼には至らず、共同での作業が実現できていない。</li> <li>・自治会・町内会長にチラシの回覧を依頼したが、あまり効果が見られない。</li> </ul> <p>○移動支援の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶の間や高齢者クラブ等に訪問し、移動に困っていることについてニーズ調査を行い、支援する内容や対象が決まったので、実施に向けた</li> </ul>	<p>○地域お手伝い隊の活動継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容の整理</li> <li>・周知方法の検討</li> </ul> <p>○ワークセンターほほえみとの連携</p> <p>○実施に向けて検討を継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地区の自治会との連携</li> <li>・緑花園との連携</li> </ul>

	課題・具体的な取り組み（現況）	令和5年度取り組み
	<p>具体的なところを検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者だけでなく、家族にも説明が必要ではないか。</li> <li>・今回実施する対象地区の自治会とも検討が必要である。</li> </ul>	
居場所	<p>○茶の間について （地域の茶の間こすど）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知を行ってはいるが、参加者が増えずに悩んでいる。</li> <li>・開催内容について、要望を取り入れながら実施している。</li> </ul> <p>（長寿楽）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍も人数は減ることもなく継続して実施できている。</li> <li>・自治会とは立ち上げ時に相談しており、理解いただいている。また、幅広い地域から参加がある。</li> </ul> <p>（小向の茶の間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成メンバーのアイデアで参加者が楽しめる企画を考えており、毎回好評で、男性の参加者も多い。構成メンバーの中に男性もいることで男性の参加者も参加しやすいのではないか。</li> <li>・今まで歩いて来れていた参加者も、高齢となり、本人は茶の間に行きたいという思いはあるが、家族からケガを心配する声が出てきている。</li> </ul> <p>（だんだん・嶋岡）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響から時間を短縮して実施しているが、この運営の方法が定着してきており、元々の運営に戻すことは難しい。</li> <li>・参加者の声を聞きながら、スタッフと話し合い、お互いの負担にならないように進めている。</li> </ul>	<p>○各茶の間の運営継続</p> <p>○高齢者クラブを含めた情報交換会の検討</p> <p>○月2回程度ランチ再開</p> <p>○夏休み子どもの居場所開催</p>

	課題・具体的な取り組み（現況）	令和5年度取り組み
居場所	<p>（高齢者クラブ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内に茶の間はないが、高齢者クラブがそのような役割がある。</li> </ul> <p>（水田地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶の間と情報交換等、連携ができないか。</li> </ul> <p>○子どもの居場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活を引退することで、今までの生活が変わり、運動する機会がなくなったことでうつ傾向になることもあり、体を動かす場所というの必要と感じる。</li> <li>・スポーツ団体が地域にあるが、見学に行くことが敷居が高く、加入する人数が減っている。スポーツ団体も子どもにとっての居場所となれるといい。</li> </ul> <p>（サードプレイス）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サードプレイスについて、広報はしていたが、対象である中学生が開催を知らないという実態があった。</li> <li>・中学生の声を直接聞き、子どもたちの求めているものを検討していきたい。</li> <li>・周知についても、子どもたちはアイデアを持っており、一緒に取り組めるとよい。</li> </ul>	<p>○運動ができる機会、場の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ体験会等を実施</li> </ul> <p>○中学生の声を取り入れた居場所の検討</p> <p>○周知方法の検討</p>
育成	<p>○子どもたちの地域活動について</p> <p>（こども部会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちも一緒に地域活動をしていくことが、これからの地域の担</li> </ul>	<p>○子どもたちと地域がつながる土台作り</p> <p>○子どもたちが地域活動に参加する機会の提供</p>

	課題・具体的な取り組み（現況）	令和5年度取り組み
	<p>い手育成につながる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども部会で土台作りをしていく。</li> </ul> <p>○合同防災訓練について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校との合同の防災訓練を山の手地区と進めていく。</li> </ul>	
<p>広 報 ・ 周 知</p>	<p>○広報・周知活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リアルタイムでの発信をしている。</li> <li>・コミ協だよりやホームページ等、現在ある媒体を知ってもらう、見てもらうための方法を考えていかなければならない。</li> </ul>	<p>○内容や周知方法の検討</p>